

# 簡易担架

災害発生時に、体が不自由な人や負傷して自力歩行が困難な人を安全な場所に避難させるためのひとつの手段として、簡易担架の作り方と搬送要領を訓練しておきましょう。

使用資機材			
資機材名	素材	使用数量	備蓄数量
ポール（棒）180~200cm	竹、木、鉄	2本	10本
毛布	綿等	1枚	230枚





ポール

毛布

## 1 作成手順

**手順1** 毛布を地面などの平らなところに広げて置く。

**手順2** 毛布の1/3のところに棒1本を置く。



1/3の部分

手順3 その棒を包むように毛布を折り返す。



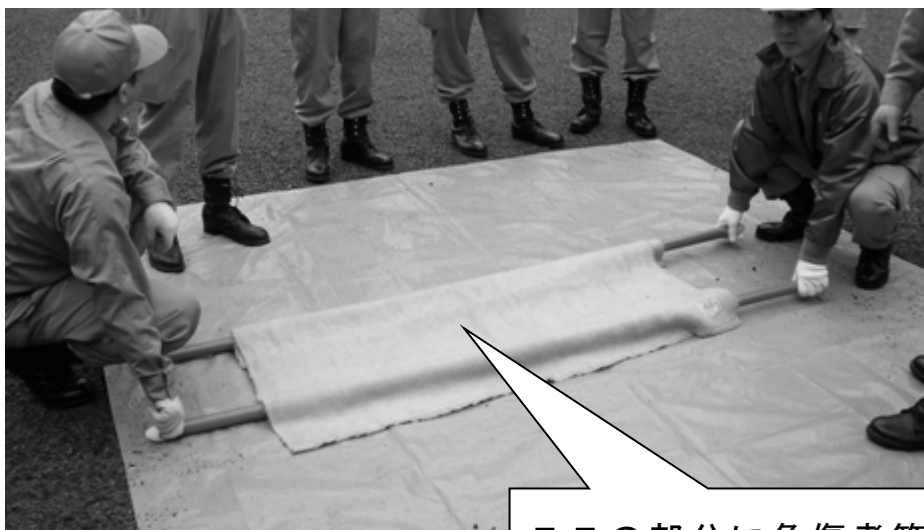
手順4 先ほど折り返した毛布の端の部分（上写真の★印の部分）に、残りの棒を1本置く。

手順5 その棒を包み込むように、反対側の毛布の端を折り返す。



反対側の端を折り返したところ。

**手順6** 完成しました。



この部分に負傷者等を  
乗せて搬送します。

**【運搬方法】**

- 1 できるだけ4人で搬送する。
- 2 搬送される人（患者や傷病者）の足の方を進行方向とする。
- 3 搬送する際には、搬送される人（患者や傷病者）の担架上での体の位置を、足を低く、頭を高くする。
- 4 降ろすときは、搬送される人（患者や傷病者）の足のほうからゆっくり降ろす。